

平成27年加美町議会第1回臨時会会議録第1号

平成27年3月27日（金曜日）

---

出席議員（18名）

1番	味 上 庄一郎 君	2番	猪 股 俊 一 君
3番	早 坂 伊佐雄 君	4番	早 坂 忠 幸 君
5番	三 浦 進 君	6番	高 橋 聰 輔 君
7番	三 浦 又 英 君	8番	伊 藤 由 子 君
10番	三 浦 英 典 君	11番	沼 田 雄 哉 君
12番	一 條 寛 君	13番	高 橋 源 吉 君
15番	伊 藤 淳 君	16番	伊 藤 信 行 君
17番	一 條 光 君	18番	米 木 正 二 君
19番	佐 藤 善 一 君	20番	下 山 孝 雄 君

---

欠席議員（2名）

9番	木 村 哲 夫 君	14番	工 藤 清 悅 君
欠 員（なし）			

---

説明のため出席した者

町 長	猪 股 洋 文 君
副 町 長	吉 田 恵 君
総務課長・選挙 管理委員会書記長	高 橋 啓 君
危機管理室長	熊 谷 和 寿 君
会計管理者兼会計課長	鈴 木 裕 君
企画財政課長	高 橋 洋 君
協働のまちづくり推進課長	今 野 伸 悅 君
町民課長	小 川 哲 夫 君
税務課長	伊 藤 裕 君
農林課長	鎌 田 良 一 君

商 工 観 光 課 長	遠 藤 肇 君
建 設 課 長	田 中 壽 巳 君
保 健 福 祉 課 長	下 山 茂 君
上 下 水 道 課 長	田 中 正 志 君
小 野 田 支 所 長	早 坂 安 美 君
宮 崎 支 所 長	早 坂 雄 幸 君
総 務 課 長 補 佐	川 熊 裕 二 君
教 育 長	早 坂 家 一 君
教育総務課長補佐	荒 木 澄 子 君
生 涯 学 習 課 長	猪 股 清 信 君
代 表 監 査 委 員	小 山 元 子 君

---

#### 事務局職員出席者

事 務 局 長	二 瓶 栄 悅 君
次 長	浅 野 仁 君
主 幹	今 野 典 子 君
主 事	菅 原 敏 之 君

---

#### 議事日程 第1号

- 第 1 会議録署名議員の指名
  - 第 2 会期の決定
  - 第 3 議案第46号 平成26年度加美町一般会計補正予算（第12号）
- 

#### 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第3まで

午前10時00分 開議

○議長（下山孝雄君） 皆さん、本日は大変ご苦労さまです。

ただいまの出席議員は18名であります。9番木村哲君、14番工藤清悦君より欠席届が出ております。

定足数に達しておりますので、これより、平成27年加美町議会第2回臨時会を開会いたします。直ちに本日の会議を開きます。

---

### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（下山孝雄君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により、2番猪股俊一君、3番早坂伊佐雄君を指名いたします。

---

### 日程第2 会期の決定

○議長（下山孝雄君） 日程第2、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りします。本臨時会の会期については本日1日間といたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下山孝雄君） ご異議なしといたします。よって、本臨時会の会期は本日1日間と決しました。

---

### 日程第3 議案第46号 平成26年度加美町一般会計補正予算（第12号）

○議長（下山孝雄君） 日程第3、議案第46号平成26年度加美町一般会計補正予算（第12号）を議題といたします。本件について提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（猪股洋文君） 議案第46号平成26年度加美町一般会計補正予算（第12号）について、ご説明申し上げます。

今回、既定予算に歳入歳出それぞれ1億8,409万3千円を追加し、歳入歳出それぞれ143億5,553万5千円とする補正予算と、保健福祉課会議室改修工事の繰越明許費の設定を行うものであります。

歳入の主なものについては、配当割交付金として884万8千円増、地方消費税交付金として3,167万4千円増、地方交付税として特別交付税1億3,616万6千円増、などであります。

歳出については、総務費では、農林業センサス調査員報酬12万7千円増、消防費では、利用自肃汚染牧草一時保管・耐候性フレコン封入事業負担金1,389万4千円減、教育費では、中新田交流センター食事提供業務委託料25万円増、などのほか、予備費を増額するものであります。

特別交付税の補正につきましては、3月20日に3月交付分の額が決定され、平成26年度の特別交付税の総額が4億395万4千円と確定したことから、現計予算2億6,778万8千円に対して1億3,616万6千円を増額補正するものであります。

よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（下山孝雄君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。7番三浦又英君。

○7番（三浦又英君） 7番三浦です。昨日、職員の内示で農林課長が新しい課に異動になった内示を受けたということで、今日が最後になりますので質問をさせてもらいます。

8ページ、利用自肃牧草の一時保管のフレコン缶ケースが1,300万減。これについてですが、これまで、量的なものについてはお話をいただいておりますが、汚染物のフレコンにどれくらいのものが、活用して入れて、そしてどれくらい残っているのか、さらに、この1,300万円減額した大きな理由は何なのか、まずお聞きします。

○議長（下山孝雄君） 農林課長。

○農林課長（鎌田良一君） 農林課長お答えいたします。

当初の予定では、約8,700個ほどの封入予定でございましたが、最終的に3月20日に作業を集計いたしまして、6,476個の封入作業を終えました。これまで、当初、被害対策協議会の事務局であるJA加美よつばの畜産課としましては、当初、12月いっぱいで作業を終えたいという話でございましたが、そのときの進捗率が思わしくなかったので、もう少し延ばして、できるだけ多く封入してほしいと3月の半ばまで詰め込み作業を特例してまいりました。中には、天候とかチームの作業の状態で期間内に終えることができない農家もございましたが、色麻町との共同で今回行った事業でございますので、平成26年度で一度区切りをつけて、その金額全部を東電賠償に請求するということから、今回ぎりぎりで、当初予算を少し下回った形での決算となりました。

封入物の内容につきましてはベクレル数ということでよろしいんでしょうか。基本的には全部8,000以下ですので、平均800ということで、これまでにお話ししてきたとおりでございますので、0から800以内ということで了解して頂ければと思います。以上でございます。

○議長（下山孝雄君） 7番三浦又英君。

○7番（三浦又英君） 今、8,700個ある内6,476個が完了していると。それで、その残高とかわかりませんけど、作業が終えないということからしてこの事業を打ち切るということだと思うんですが、その作業を終えない汚染物については、どう対応・指導する予定でしょうか。

○議長（下山孝雄君） 農林課長。

○農林課長（鎌田良一君） 農林課長お答えいたします。

残分、残ったものにつきましては、JA加美よつばでフレコンの在庫を少し抱えておりますので、農家に詰めていただきて、その作業を終えたのちに、農家が東電賠償請求をするという形をとろうかと考えております。その東電賠償請求事務につきましては、JAのほうで指導を行っていくということで考えております。以上でございます。

○議長（下山孝雄君） 7番三浦又英君。

○7番（三浦又英君） 東電への賠償関係については分かるんですが、その作業を終えない汚染物をフレコンに入れなくてもいいんですか。その残ったものについては。ですから、残った作業を終えない汚染物にはどういう指導をされて、今後、対応する予定でしょうかということをお聞きしています。

○議長（下山孝雄君） 農林課長。

○農林課長（鎌田良一君） すみません、説明不足でございましたが、27年度以降につきましては、農家個人の方々、それぞれ抱えている方々に詰めていただきまして、その費用については、東電賠償請求していただくということで指導をしていきたいと思っております。

○議長（下山孝雄君） 7番三浦又英君。

○7番（三浦又英君） すみません、議長に申し訳ないけどもう一回だけ。これ最後ですからね。東電請求は分かるんです。ですから、その作業を終了できなかった汚染物ありますよね。それを、今後どういう指導をしてフレコンに入れるとか、完全なものにしていくという、その指導的なあたり、町の考えはどうなんですかということをお聞きしているわけです。

○議長（下山孝雄君） 農林課長。

○農林課長（鎌田良一君） 先ほど説明しましたように、詰め替えをしていただきます。農家個人に。その上で、東電賠償請求していただくという指導をしていきたいと思っております。（「バッグは農協に」との声あり）先ほど話したとおり、バッグは在庫まだございますので、ただ今までと違うのは何が違うかと言いますと、26年度につきましては、作業料金を一旦被害対策協議会で、農家にはもう立て替えて支払いをします。その支払った分を東電賠償請求するということだったのですが、27年度につきましては、農協で立て替え払いをしないで、作業し

て頂いて、そのフレコンバッグの代金と作業代金をあわせまして東電賠償請求をしていただくと、そういう形になります。以上でございます。

○議長（下山孝雄君） 課長、ちょっと今の質疑受けてますと、当初8,700個予定していたものが、2,224個はどうなったのですか。このくらい無かったということなのですか。その辺ちょっと。

○農林課長（鎌田良一君） 農林課長お答えいたします。

当初の8,771個につきましては農家に2回から3回ほどアンケートをしまして確認をしたのですが、結果としまして個数が、例えば、ある農家で100個ということで申告をしたのですが、実際は70個しかなかったとか、或いは、変形がありまして詰め込みができないものがあるとか、そういういたケースもございました。すべて差分2,000いくらが残っているということではございません。係のほうが何回か、できるだけ実態に近づけようということで、3度くらい追跡でアンケート調査を行った結果なのですが、実際に行った結果と数字のズレがございました。以上でございます。

○議長（下山孝雄君） その他に質疑ございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしといたします。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしといたします。これにて討論を終結いたします。

これより議案第46号平成26年度加美町一般会計補正予算（第12号）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下山孝雄君） ご異議なしと認めます。よって、議案第46号平成26年度加美町一般会計補正予算（第12号）は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

以上をもちまして、本臨時会に付議された案件の審議は全て議了いたしました。

これで平成27年加美町議会第2回臨時会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでございました。

午前10時15分 閉会

上記会議の経過は、事務局長二瓶栄悦が調製したものであるが、その内容に相違ないことを  
証するため、ここに署名する。

平成27年3月27日

加美町議会議長 下山孝雄

署名議員 猪股俊一

署名議員 早坂伊佐雄